

ヘルペス天国を作り出した医療の在り方に怒り。

アシクロビルの保険適用を強く希望。

「ヘルペスとの戦い手記（途中経過）」

匿名希望 36歳

2016年11月28日

大切な事はいつもシンプルだという事。いつもモノの本質を見る必要があるという事。松本先生に出会い改めて実感させられました。今の日本は、資本主義に走り過ぎていて、本質を見れば、確かに製薬会社の天国です。ヘルペス天国を作り出した事もとても許せない事です。

ヘルペスについて書く前に、私個人の生い立ちについて少し書きたいと思います。理由は、生まれた頃からの薬漬けが今の自分への蓄積となり、今の身体の状況に影響していると思うからです。未熟児で産まれ、産まれてすぐ黄疸が出て保育器の中でしばらく暮らした後退院しました。その後も身体が弱く、小学校に上がる頃まで、原因不明の発熱やら痙攣やらを起こし、病院とお友達の生活を送っていました。（今となっては、ヘルペスが原因なのだとわかりますが・・・。）

母は心配性で、少し熱が出たら病院で診てもらい解熱剤をもらう、咳が出たら咳止めをもらう、風邪薬なるものをもらうという事を繰り返していたそうです。母としては、もちろん子供の為に良かれと思っての行動だった訳ですが、今の私が思うのは、この頃から私の免疫はすでにいじめられている状態だったのだなという事です。

アトピーも生まれつき悪い、痒くて寝られない時は、母が皮膚科でステロイドをもらい塗ってくれていました。これも今となっては恐ろしい事ですが、当時子供だった私には拒否する余地もなかった訳です。

その後、18歳くらいで花粉症になり、また免疫を下げる薬を多量に飲む事となり、アレルギーは悪化していき、蓄膿症になりました。苦しくて夜も眠れない程なので、必死で、耳鼻科でもらったムコダイン錠などを飲んだり、鼻スプレーしたりするが、悪化していきました。この病院ではダメだと見限るまでに通院を開始してから2年を要しました。漢方を使う耳鼻科のアレルギー科へ行くと、「これまでの薬を全て止め2種類の漢方薬にしなさい。」と言われ、実行するとすぐに呼吸は楽になってきました。目の裏側まで溜まっていた膿もなくなりました。その後、減感作療法を受け、花粉にも反応しなくなつて来まし

た。

私が松本医院にお世話になりだしたのは、2016年5月末頃からで、血液検査の結果やはりヘルペスが多いとの事でした。EBVもあるとの事でした。口内炎のチクチクした痛みと、下半身にヘルペスの症状がたまに出るといった状況でした。出る場所が下半身なので、婦人科ばかりを探していた為に、松本医院に辿り着くまでに時間を要してしまいました。

婦人科では、何処に行っても「これは、治らない。」と言われるだけでした。チクチク、ヒリヒリした症状は痛みという意味では、そう辛いものでもなかつたのですが、他の人に移す事が怖くて、何とかしたいという思いからネット中を探し続けていた所、「免疫」「ヘルペス」の言葉を偶然入れて検索した時に、運良く松本医院のHPを発見する事が出来ました。まさに運命的に導かれた様な感じでした。

早速、手記や先生の論文を片っ端から読み、ヘルペスや免疫への理解と知識を深めようと努力し、納得出来たので、すぐに大阪の松本医院へ向かいました。先生にお会いすると、「良くここが分かったな。お前は面白い女だな。オレが治してやる。」とこやかに握手をしてくれたのが印象的でした。「お前は賢いな、何処の大学だ?」とも聞かれましたが、私は美容専門学校が最終学歴で大学は、出ていません。先生の理論を理解できたのは、正に治したいという執念に他なりません。(笑)

煎じ薬とアシクロビルを1日16錠。鼻炎、蓄膿の漢方薬も頂いていたので2週間で4万円近いお金がかかり、母子家庭で子供が2人いる私にとってはかなりの負担で、何処まで続けられるかと、ヒヤヒヤしながら続けて、今で半年が経ちました。保険規定量外のアシクロビルを保険適応にと切に願います。でないと、この方法が正しいと分かっていても、適切な医療が、受けられない方が今後もたくさん出て来ると思います。製薬会社は、本当に汚すぎる！でも、真実を知ったからには、自分が信じる方法で断固として戦い続ける意向です。幸い人に伝える事が可能な職にいる今、必要としている出来る限りの人達に松本医院をお伝えし、今の医療や薬の問題についても語っていこうと思います。

症状は、薬を飲み始めた頃は、口腔内の広範囲（特に喉や舌）で派手なチクチク、ピリピリ感が出ましたが、時間が経つごとにその範囲が縮小し、ピリピリ感も弱くなってきています。日によっては、ピリピリ感が一時的になくなり、またじわじわピリピリ感が出現しますが、以前の様な派手さは無い状態です。下半身についても最近は、生理前にヒリヒリ感よりも弱いものを少し感じる程度になってきました。免疫がヘルペスを見つけてやつづけてくれていると思うと、派手なピリピリ感も楽しめる感じです。

薬を飲み出した頃、私は失恋により個人的にメンタルに大きなダメージを負っていた為に、2ヵ月後の採血では、1以下の数値しかヘルペスの抗体価を下げる事が出来ませんでしたが、メンタルが回復した今は、免疫も回復してピリピリ感を落ちつけるスピードが上がっているように思います。戻って来たメンタルと免疫に感謝です。以上、全ての運命的な出会いに感謝して。